

教育長定例記者会見

日時：令和3年12月22日（水）11：00

場所：教育委員会室

<広報事項>

- 令和3年12月－令和4年1月の広報事項<教育委員会> 2

<話題提供>

- 「子どもの冬の新“セカイ”発見！
～県立図書館児童室冬の読書キャンペーン～」について 4

令和3年12月～令和4年1月の広報事項＜教育委員会＞

日時（期間）	タイトル	内容・会場 参加料（有料・無料の別）・事前申込の有無等	所属 （課名、室名、 機関名、学校名）	問い合わせ先 （担当者名、電話・ 内線番号）
① 学校行事、募集等				
12月22日（水） 14:00～17:00	マイプロ in 安曇川	「高校生マイプロジェクトアワード西日本Summit」へ選出するプロジェクトの校内予選として、安曇川高校総合学科3年生が建築デザイン・ロボット開発・地域連携の内容で5チームがプレゼンを行います。 ・評価者：高島市長：福井 正明 氏 大正大学 地域創生学部 教授：浦崎 太郎 氏 校長：嬉野 公人 ・後援：高島市 ・会場：安曇川高校 視聴覚室	県立安曇川高等学校	上坂 喜美子 0740-32-0477
12月22日（水）～24日（金） 10:00～16:00	「冬休み子どもの本まつり」	県立図書館では、「冬休み子どもの本まつり」として、今年の1月～12月に刊行された子どもの本の展示会を開催します。また、ご参加いただいた方のうち希望者には個別に読み聞かせや読書案内を行います。 ・場所：滋賀県立図書館 地下1階大会議室 ・展示冊数：1,000冊	県立図書館	高田 裕文 077-548-9691
12月23日（木） 13:30～17:00	日野高カフェ	日野高校で「商品開発販売実習」を選択している生徒が、地域の方々との交流と、商品開発、原価計算などを学ぶことを目的に、カフェを運営します。 ・会場：日野駅舎内「なないろ」 ※感染症の状況により予定を変更する場合があります。	県立日野高等学校	奥村 源 0748-52-1200
12月26日（日） 13:30～16:00 （開場13:00）	愛知高等学校音楽コース定期演奏会ミュージックフェスティバル	愛知高校音楽コースにおける授業の一環として、音楽コース生徒専攻実技の成果発表の場として取り組みます。専攻（専科）による実技演奏、吹奏楽、重奏・合唱・創作ミュージカルの発表を予定しています。 ・会場：愛荘町立ハーティーセンター 秦荘 大ホール ・入場料：無料 ・事前申し込み：不要 ・対象：どなたでも	県立愛知高等学校	田畑 仁志 0749-42-2150
1月11日（火） 13:00～17:00 1月12日（水）、13日（木） 9:00～17:00	第2回「しがしごと検定」（清掃メンテナンス）	県立特別支援学校高等部生徒を対象に、「しがしごと検定」（技能検定）を開催します。就労意欲の向上や就労に必要な態度や技能を高めるため、学校と企業とが連携して学習に取り組んでいます。 ・会場：能登川コミュニティセンター ・参加料：無料	特別支援教育課	大堀 元也 077-528-4643 （内線4643）
1月13日（木） 13:00～16:00	家庭科学科3年生「課題研究発表会」	家庭科学科の3年生が専門科目「課題研究」（被服・食物・保育）で取り組んできた成果を発表します。 ・会場：ピアザ淡海（ピアザホール） ・参加料：無料 ・事前申込：必要（保護者等関係者のみの参加）	県立大津高等学校	樋口 祥子 077-523-0386
1月19日（水） 9:00～17:00	第2回「しがしごと検定」（接客・事務補助）	県立特別支援学校高等部生徒を対象に、「しがしごと検定」（技能検定）を開催します。就労意欲の向上や就労に必要な態度や技能を高めるため、学校と企業とが連携して学習に取り組んでいます。 ・会場：コロボしが21 ・参加料：無料	特別支援教育課	大堀 元也 077-528-4643 （内線4643）
1月19日（水） 13:15～15:30	令和3年度課題研究発表会	総合学科の課題研究の発表会です。 ・会場：高島市民会館（今津町中沼1-3-1） ・対象：総合学科第2学年、第3学年の生徒、教職員、学校評議員等	県立安曇川高等学校	饗庭 庄城 0740-32-0477
1月27日（木） 13:00～15:00	課題研究発表会	課題研究の発表会です。 ・場所：近江八幡文化会館 大ホール ・対象：全校生徒、教職員、本校保護者、学校評議員、地元商工会議所など	県立八幡商業高等学校	國領 紀宏 0748-32-2072
1月～3月	滋賀県インクルーシブ教育賞表彰式	障害のあるなしにかかわらず、共生社会の形成に寄与したと考えられる地道な取組を行った児童生徒を表彰することを通して、共に学び共に生きる児童生徒の心を育むとともに県民のインクルーシブ教育や共生社会に対する理解促進を図ります。日程、会場等は未定。（決まり次第資料提供します）	特別支援教育課	槇森 恭史 077-528-4643 （内線4643）
随時 （申込団体の希望する日時）	プラネタリウム学習	滋賀県総合教育センターでは、各季節の星の見え方や星座物語をプラネタリウムで解説し、小学校や幼稚園等における天体についての学習を支援します。 ・会場：滋賀県総合教育センター 本館 ・参加料：無料 ・対象：小学生・幼児	滋賀県総合教育センター	科学教育係 077-588-2511

令和3年12月～令和4年1月の広報事項＜教育委員会＞

日時（期間）	タイトル	内容・会場 参加料（有料・無料の別）・事前申込の有無等	所属 （課名、室名、 機関名、学校名）	問い合わせ先 （担当者名、電話・ 内線番号）
② 研修・会議等				
12月23日（木） 10:00～	12月定例教育委員会	地方教育行政の組織及び運営に関する法律の規定に基づき会議を招集し、教育行政の重要事項について審議を行います。 ・会場：県庁新館4階教育委員会室 ・議事：未定（前日、記者室ホワイトボードに掲示）	教育総務課	大橋 雄一 077-528-4512 （内線4512）
1月15日（土） 13:30～15:30	子育て・親育ち 学習講座	「子育てについておしゃべりしませんか」をキャッチフレーズに、家庭教育リーフレット「インターネットと子育て」を活用し、子育てについて気軽に語り合う活動を取り入れた学習講座を開催します。 ・会場：県立男女共同参画センター 大ホール ・対象：県内の子育て中の保護者、家庭教育支援員 ・参加方法：会場およびオンライン（ZOOM） ・参加料：無料 ・定員：会場50名程度、オンライン10名程度	生涯学習課	川口 朋也 宮崎 良一 077-528-4654 （内線4654）
1月18日（火） 13:00～16:30	学校・図書館・ ボランティアを 結ぶ実践発表会	学校図書館の更なる活性化を図るため、学校図書館の活用に関する講演をはじめ、学校図書館支援に関わる取組に関して、県内の特徴的な実践の発表をしていただく「学校・図書館・ボランティアを結ぶ実践発表会」を開催します。 ・会場：県立男女共同参画センター 大ホール ・対象：小中学校・義務教育学校管理職、 学校図書館担当教諭および司書、 各市町学校図書館行政担当者、 公共図書館職員、読書ボランティア ・定員：60名	生涯学習課	石田 万貴 077-528-4652 （内線4652）
1月20日（木） 13:30～16:30	令和3年度「学 校を核とした地 域力強化プラン 事業成果報告 会」	地域学校協働活動やコミュニティ・スクールの取組事例報告、有識者による講演をとおして、今後の地域と学校の在り方についてともに学びます。 ・会場：県庁東館7階大会議室 ・参加料：無料 ・事前申込：必要 ・対象：地域学校協働活動関係者、 コミュニティ・スクール関係者、 各市町事業関係者、 公立幼稚園・小・中学校教職員、 県立学校教職員	生涯学習課	山浦 良平 077-528-4654 （内線：4654）
1月28日（金） 13:30～16:30	家庭教育支援実 践交流会	各地域で家庭教育支援活動に取り組む人材等が集まり、家庭教育支援活動の現状や推進・人材確保方策等について学び、情報交換や情報共有をすることで、県内家庭教育支援活動のさらなる充実を図るための機会として実施します。 ・会場：県立男女共同参画センター 大ホール ・対象：家庭教育支援関係者等 ・参加者定員：100名 （定員になり次第、申込終了） ・参加料：無料 ・申込方法：しがネット受付サービス、メール、ファックス	生涯学習課	川口 朋也 宮崎 良一 077-528-4654 （内線4654）

※新型コロナウイルス感染症の状況に応じて、掲載する行事等が中止・延期される場合があります。
事前にお問い合わせください。

記者発表資料

提供年月日：令和3年（2021年）12月22日
部局名：教育委員会
所属名：県立図書館
担当課：サービス課
担当者名：古西 貴志
電話：077-548-9691（月曜不可）
Email：ma31@pref.shiga.lg.jp

子どもの冬の新“セカイ”発見！

～県立図書館児童室・冬の読書キャンペーン～

日々寒くなりゆく冬を迎えました。健康を保つために、屋外での運動などに取り組むことも大事ですが、お家で過ごすことも多いこの季節を、読書に親しみ、心豊かに過ごす機会とされてはいかがでしょうか。

【趣旨】

県立図書館では、新たに出版された絵本や世界各地の読み物と子どもたちが出会い、新しい“セカイ”を発見するきっかけとなるように、2つの取組を中心としたキャンペーンを実施します。

【取組】

1 冬休み子どもの本まつり(イベント)

- ・2021年に出版された絵本と読み物、約1,200冊の展示会を開催。
- ・この1年、どの時期にどんな絵本や読み物が出たのかが、一目でわかるように、出版月ごとに4つのエリアに分け、多くの本の表紙が見えるように構成。
- ・会場にいる司書に声をかけていただければ、絵本や読み物を一緒に探すことも可能。

対象：親子・読書ボランティア・文庫・学校関係者

期日：12月22日(水)～24日(金)

※1日5部制で各部5組まで参加可。

2 伊藤忠からのクリスマスプレゼント(プロジェクト・イベント)

- ・世界に展開する伊藤忠商事(株)の23拠点から18言語におよぶ現地刊行の絵本を中心とした児童書326冊の寄贈を受け、「伊藤忠からのクリスマスプレゼント」として展示。
- ・外国にルーツを持つ子どもたちが読書に親しめる環境を整備するために県立図書館が行っている「子どもに向けた多文化サービス推進事業」につながる取組。
- ・1年限りでない「息の長い」取組を目指している。

対象：主に外国にルーツを持つ親子・学校関係者・図書館関係者

期日：12月4日(土)～26日(日)

※「冬休み子どもの本まつり」会場でも一部展示予定。

上記各取組は、いずれも資料提供済み。(11/6、12/8)

【(参考)伊藤忠商事(株)への問合せ先】

会社名・部署：伊藤忠商事株式会社 広報部報道・企画制作室

担当者名：明石

電話：03-3497-7270

mail：akashi-h@itochu.co.jp

(展示図書の例：冬休み子どもの本まつり)

『コールテンくんのクリスマス』

ドン・フリーマン // 原案 B.G. ハネシー // 作 ジョディー・ウィーラー // 絵
木坂涼 // 訳 好学社 2021年10月刊



あるデパートのおもちゃ売り場の棚にいた、くまのぬいぐるみ。クリスマスが近づいてきたが、プレゼントにはなかなか選んでもらえない。そこでくまは、自分が誰のプレゼントになれるのか、サンタクロースに会いに行って確かめることにしました。

くまは、本物のサンタクロースに会うことができるのでしょうか？そして、誰かのプレゼントになることができるのでしょうか？

物語の最後は、『くまのコールテンくん』（偕成社刊）の冒頭へと続いていきます。くまのぬいぐるみが、「コールテンくん」になるまでを描いた絵本です。

『セカイを科学せよ!』 安田夏菜 // 著 講談社 2021年10月刊



父が日本人、母がロシア人の中学2年生、藤堂ミハイルの口から自然に出るのは日本語、夢を見るのも日本語です。しかし、母に似た容姿のせいで、まわりからは「ガイジン」、「オーバー」扱いされ、いつしか自分を目立たせないように努める「こじらせ系ハーフ」になってしまいました。その彼のクラスに黒人の父を持つ山口葉奈が転校してきますが、彼女はその容姿だけでなく、部類の虫好きという趣味でさっそくまわりから注目を浴び、所属した科学部でも騒動を起こして、周りから孤立してしまいます。しかし、同じ科学部のミハイルは、臆することなく自分の思い、考えを伝える葉奈の姿に心動かされ、科学部の面々と共に騒動の解決に乗り出します。

ミックスルーツを持つ主人公たちの心情を細やかに描きながら、違いを受容することの難しさとそれに向かい合う気持ちの大切さを伝えてくれる作品です。

県立図書館が毎月刊行している子どもの本新刊情報誌「ひとつもっこ」の2021年11月・12月号の「今月のpickup」コーナーから紹介しています。

(展示図書の例：伊藤忠からのクリスマスプレゼント)



ノヴァ ラジスチ スターラ
『Нова Радість Стала』

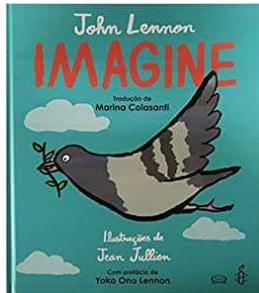
[ウクライナ語] Ivan, Malkovych

Книжка улюблених народних українських колядок та щедрівок з неймовірними малюнками. Книгу можна читати та слухати за допомогою QR-коду в безкоштовному музичному додатку.

『新たな喜びは来たれり』

ウクライナのクリスマス・新年を祝う子どもたちの情景と、平和と幸せを願う子どもたちの歌う民謡・聖歌を描いた絵本です。

資料番号 144488947。



『IMAGINE』[ポルトガル語] Lennon, John

ジョン・レノンの名曲「IMAGINE」が、どんな形で絵本になったのか。英語で記されたその世界が、ポルトガル語・日本語でどう表現されているか。是非、比べてみてください。

資料番号 144486966 (ポルトガル語版)

資料番号 143724714 (日本語版)



上段で紹介しているウクライナ語の『Нова Радість Стала』内の紹介文は、伊藤忠商事(株)の皆様が、日本の子どもたちに向けて書いてくださった紹介文です。この本については、クリスマスカードを付けていただきました。

他拠点から、データでいただいた紹介文は、当館でカード化して、併せて展示をしています。

冬休み 子どもの本まつり

今年の1月から12月までに
刊行された、絵本や読み物をご
覧いただけます。また、希望さ
れる方には、よみ聞かせや読書
案内もいたします。



場所・日時

- ・ 県立図書館 地下1階大会議室 参加費無料
- ・ 12月22日(水)～24日(金)

1部	10:00～11:00	2部	11:00～12:00	3部	13:00～14:00
4部	14:00～15:00	5部	15:00～16:00		

それぞれの部ごとに5組(1組5名程度)ご参加いただけ
ます。

※新型コロナウイルス感染症の動向によって、中止や内容
変更の可能性があります。



申込方法

裏面の申込書にご記入のうえ、児童室カウンターでお
申し込みください。

11月17日(水)から受付を行い、先着順で参加いただけ
ます。

